

○御提案を踏まえた調査票の修正案（就学前の子どもの保護者用）

【修正の概要】

「提案内容」欄については、資料 1 - 1 に対応し、全般的な意見については、「【全】」、個別的な意見については「【個】」と表記し、それぞれの番号 (No.) を表記しています。

| 設問番号等 | 提案内容 | 調査票修正の対応 |
|---------------|--|---|
| タイトル | 【全】 7（水谷（秀）委員） | ■「就学前児童保護者用」から「就学前の子どもの保護者用」に修正します。 |
| 冒頭の説明書き | 【全】 5（中谷委員） | ■調査票表紙の裏面の説明書きを、国から示された画一的なものではなく、本市における背景を踏まえ、市民と行政の協働による計画策定を進めていくことに関するお願いの文章に変更します。 |
| 全項目「その他」の（ ） | 【個】 4 1（濱内委員） | ■バランスに配慮しながら（ ）の枠を広げました。 |
| 全項目の下線 | 【個】 9 7（渡部委員） | ■ _____ → _____ に変更します。 |
| 新 Q 2 0 | ※事務局からの修正 | ■形式的な修正として、選択肢 1. 「場所的な通いやすさ」から「通いやすい場所にあること」に修正します。 |
| 新 Q 2 1、Q 2 2 | 【全】 3（下間委員）、 5（中谷委員）、7（水谷（秀）委員） 【個】 2 4（津田委員）、 6 3、7 2、7 4、8 5、8 6（水谷（秀）委員） | ■教育・保育の内容に期待することなどの設問を新設します。 |
| 新 Q 2 3 - 3 | 【個】 4 4（濱内委員） | ■ご提案いただいた選択肢は、「7. 幼稚園・保育園の在園児のため、利用したくてもできない」として追記しました。 |
| 新 Q 2 4 | 【個】 2、3（伊藤（香）委員） | ■選択肢⑥に「(深谷・深谷北)」を追記しました。 ■選択肢⑦に「(大山田・七和・城南公民館)」を、選択肢⑧に「(深谷保育所内)」を追記しました。 |
| 新 Q 2 7 | 【個】 4 5（濱内委員）、 5 6（松岡（初）委員） | ■ご指摘のとおり、選択肢 4 に「市内の」を加え、新たに「5. 市外の～」を加えました。 ■ご指摘のとおり、「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を選択肢に加えます。 |
| 新 Q 3 2 | 【個】 4 6（濱内委員） | ■ご指摘のとおり、設問文末に（○はいく |

| 設問番号等 | 提案内容 | 調査票修正の対応 |
|--------|--|---|
| | | つでも)を追記しました。複数回答を想定しています。 |
| 新Q35 | 【個】4(伊藤(香)委員) | ■「すべての」の文言を削除しました。 |
| 新Q36 | 【個】34(中谷委員)、 47(濱内委員)、98(渡部委員) | ■「あて名のお子さんの「母親」は、」と修正しました。 |
| 新Q37 | 【個】26、27(津田委員)、 64、68、69、70 (水谷(秀)委員) | ■「継続的に働いていた」人の背景・理由を把握するための設問に設定します。 |
| 旧Q37 | 【個】30(津田委員)、 36(中谷委員)、48(濱内委員) | ■当該設問は、男女共同参画意識の浸透等を勘案して削除しました。 |
| 新Q38 | 【個】29(津田委員)、 35(中谷委員) | ■「大変」ありきではなく、現状把握する形式に改めました。 |
| 新Q41-1 | ※事務局からの修正 | ■育児休業中の方にも記入していただけるよう質問の記載事項を追記しました。 |
| 新Q41-3 | 【個】49(濱内委員) | ■ご提案のとおり、「事業所」を「勤務先」に修正しました。併せて、「6. その他()」も追記しました。 |
| 旧Q46 | 【個】31(津田委員)、 39(中谷委員)、52(濱内委員) | ■削除しました。 |
| 新Q47 | 【個】38(中谷委員) | ■ご指摘のとおり修正しました。 |
| 新Q48 | 【個】11(加藤委員)、 19(下間委員)、25(津田委員)、 60、61(水谷(秀)委員) | ■新設します。 |
| 新Q49 | 【個】32(津田委員)、 54(濱内委員) | ■ご指摘のとおり修正しました。 |
| 新Q53 | 【個】2(伊藤(香)委員)、 33(津田委員) | ■児童センターは、児童館の一形態なので、「児童館(児童センター)」の表記に統一します。 ■選択肢4~7として、保育園と幼稚園の質的・量的な充実を掲げました。 |

以上、修正の概要ですが、次頁以降に具体的な修正案を掲載しております。(修正箇所は赤字表記。)

子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前の子どもの保護者用）

ご協力をお願い

みなさまには、日ごろより市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

桑名市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援新制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に給付・事業を実施します（平成27年度から実施予定）。

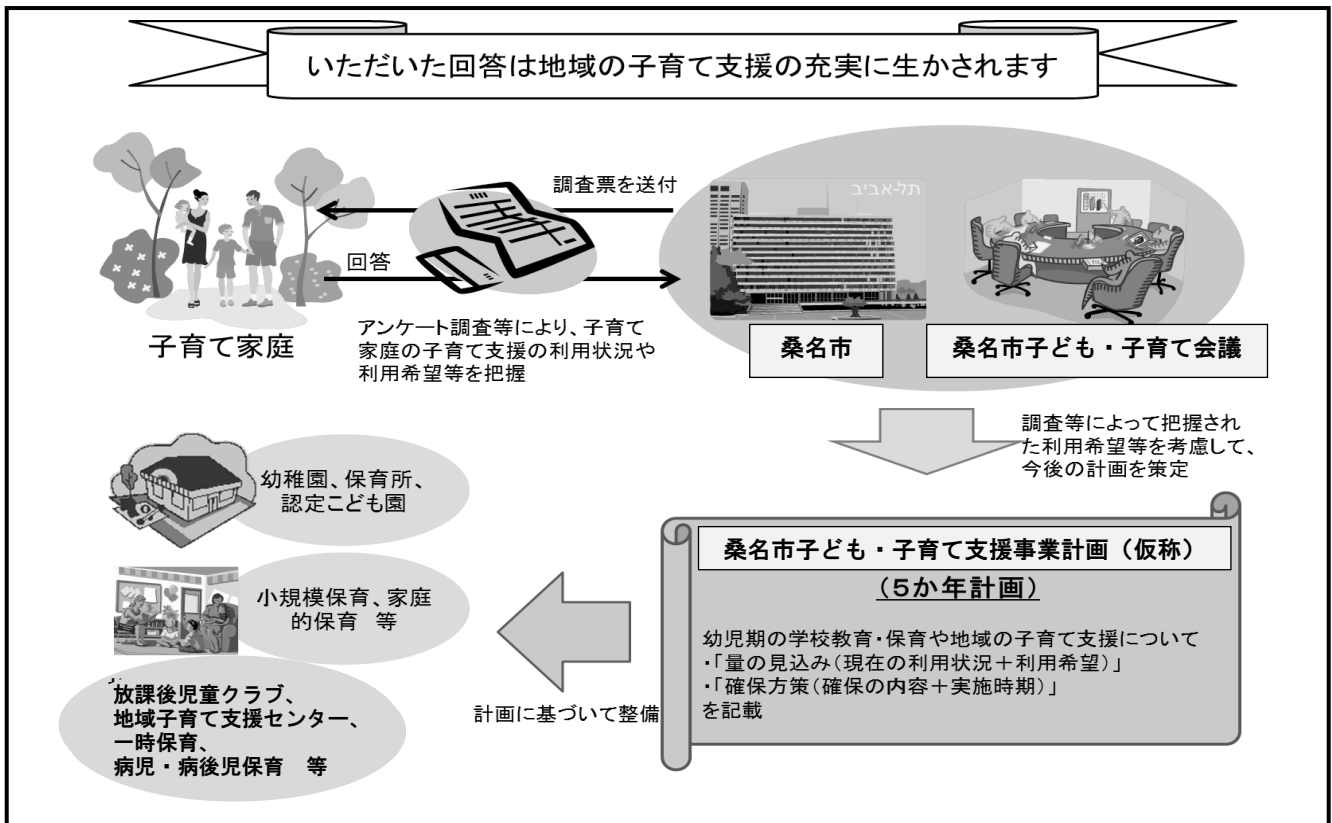
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するとともに、市民のみなさまの子育てに関する実態やご要望、ご意見などを把握するために、実施するものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

また、回答者個人が特定されたり、他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年●月

桑名市長 伊藤 徳宇



◆ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次へお願いします。

桑名市子ども・子育て会議事務局（保健福祉部 子ども家庭課
教育委員会 教育総務課 学校・園再編推進室）

電話：0594-24-1354

FAX：0594-24-1358

E-mail：gakusaihm@city.kuwana.lg.jp

桑名市の子ども・子育て支援について

現在、本市では、平成22～26年度を期間とした「桑名市次世代育成支援後期行動計画（以下、「後期行動計画」といいます。）」に基づき、子ども・子育て支援施策を推進しております。

後期行動計画は、ニーズ調査とヒアリング調査をもとに、次世代育成支援行動計画策定委員会において検討を重ね丁寧に作り上げた計画であり、そこに掲げられ、具体化された施策・事業は、子ども・子育て市民情報部会による『くわな子育てハンドブック』の作成、「あおぞら出前保育」による子育て支援の地域展開、「わくわく子育て体験事業」による次代の親育てなど、本市の地域性を生かした効果的な施策・事業となっています。

今回策定する「子ども・子育て支援事業計画」は、平成27～31年度を計画期間としており、後期行動計画を引き継ぐものとなります。そこで、本年9月に「桑名子ども・子育て会議」を設置し、計画の策定に着手したところです。

新たな計画においても、市民と行政の協働による子ども・子育て支援を中心に施策・事業を考え、盛り込んでいこうと考えております。

つきましては、本調査において、みなさまの忌憚のないご意見や、これからの子ども・子育て支援に対する積極的なご提案をいただければ幸いです。

◆◆◆ご記入にあたってのお願い◆◆◆

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 平成25年●月1日現在の内容でご記入ください。
4. ご回答は、○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて●月●日（●）までにご投函ください。

A お住まいの地区についてお聞きします。

国・必須 Q1 お住まいの地区（小学校区）は次のどちらですか。わからない場合は自治会名を書いてください。（○は1つだけ）

- | | | | |
|-------|----------|----------|---------------|
| 1. 日進 | 9. 在良 | 17. 大山田西 | 25. 長島北部 |
| 2. 精義 | 10. 七和 | 18. 大山田南 | 26. 長島中部 |
| 3. 立教 | 11. 久米 | 19. 藤が丘 | 27. 伊曾島 |
| 4. 城東 | 12. 深谷 | 20. 星見ヶ丘 | 28. わからない |
| 5. 益世 | 13. 城南 | 21. 多度東 | 自治会名 _____ |
| 6. 修徳 | 14. 大和 | 22. 多度中 | |
| 7. 大成 | 15. 大山田東 | 23. 多度北 | |
| 8. 桑部 | 16. 大山田北 | 24. 多度青葉 | |

B あて名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

国・必須 Q2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 年 月 生まれ

国・任意 Q3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

人

国・任意 Q4 お子さんが2人以上いらっしゃる方にお聞きします。一番小さいお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 年 月 生まれ

国・必須 Q5 このアンケートに回答されるのは、あて名のお子さんからみてどなたですか。

（○は1つだけ）

1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. その他（ ）

国・必須 Q6 このアンケートに回答される方には、配偶者はいらっしゃいますか。（○は1つだけ）

1. いる 2. いない

市・独自 Q7 あて名のお子さん同居されている方すべてに○をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（○はいくつでも）

1. 父親 3. きょうだい 5. 祖母
2. 母親 4. 祖父 6. その他（ ）

国・必須 Q8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（○は1つだけ）

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

国・任意 Q9 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

C 母親の仕事の状況についてお聞きします。(父子家庭の方は記入不要です)

国・必須 Q10 母親の仕事の状況について(父子家庭の方は記入不要です)、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(○は1つだけ)

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)

国・任意 → ①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

2. フルタイムで仕事をしているが、産休・育休・介護休業中

国・任意 → 休業に入る前の
①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

3. パート・アルバイト等

国・任意 → ①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

4. パート・アルバイト等で仕事をしているが、産休・育休・介護休業中

国・任意 → 休業に入る前の
①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

5. 以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない

6. これまでに仕事をしたことがない

国・必須 Q11 Q10で「3.」「4.」(パート・アルバイト等)と答えた方にお聞きします。フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つだけ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の仕事を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

国・必須 Q12 Q10で「5. 以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない」または「6. これまでに仕事をしたことがない」と答えた方にお聞きします。仕事をしたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。(○は1つだけ)

1. 子育てや家事に専念したい(仕事をする予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に仕事をしたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内の仕事をしたい

→ 希望する仕事の形態は

1. フルタイム
2. パートタイム・アルバイト等

↳ 1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間

D 父親の仕事の状況についてお聞きします。(母子家庭の方は記入不要です)

国・必須 Q13 父親の仕事の状況について(母子家庭の方は記入不要です)、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(○は1つだけ)

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)

国・任意 → ①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中

国・任意 → 休業に入る前の
①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

3. パート・アルバイト等

国・任意 → ①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中

国・任意 → 休業に入る前の
①就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間
②家を出る時刻：時 帰宅時刻：時

5. 以前は仕事をしていましたが、現在は仕事をしていない

6. これまでに仕事をしたことがない

国・必須 Q14 Q13で「3.」「4.」(パート・アルバイト等)と答えた方にお聞きします。フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つだけ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の仕事を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

国・必須 Q15 Q13で「5. 以前は仕事をしていましたが、現在は仕事をしていない」または「6. これまでに仕事をしたことがない」と答えた方にお聞きします。仕事をしたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。(○は1つだけ)

1. 子育てや家事に専念したい(仕事をする予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に仕事をしたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内の仕事をしたい

→ 希望する仕事の形態は

1. フルタイム
2. パートタイム・アルバイト等

↳ 1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間

E 幼稚園や保育園など平日の定期的な教育・保育事業の利用についてお聞きします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、Q17に示した事業が含まれます。

国・必須 Q16 あて名のお子さんについて、現在、平日に幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育事業を利用していますか。(○は1つだけ)

1. 利用している → Q17へ 2. 利用していない → Q18へ

Q17 Q16で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。

国・必須 Q17-1 平日にどのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(○はいくつでも)

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育園
4. 事業所内保育施設 (企業や病院等が従業員のために運営する施設)
5. 一時保育 (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)
6. ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かり事業)
7. その他 ()

国・必須 Q17-2 Q17-1の教育・保育事業について、〈現在〉どのくらい利用していますか。また、〈希望〉としてはどのくらい利用したいですか。時間は24時間制でご記入下さい。

(1) 〈現在〉

1週あたり 日 1日あたり 時間 (時～ 時)

(2) 〈希望〉

1週あたり 日 1日あたり 時間 (時～ 時)

国・任意 Q17-3 Q17-1の教育・保育事業は、どこにある施設ですか。(○は1つだけ)

1. 桑名市内 2. 他の市町村 (市町村名 _____)

国・任意 Q17-4 Q17-1の教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て (教育を含む) をしている方が現在就労している
3. 子育て (教育を含む) をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て (教育を含む) をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て (教育を含む) をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て (教育を含む) をしている方が学生である
7. その他 ()

国・任意 Q18 Q16で「2. 利用していない」と答えた方にお聞きします。利用していない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. (子どもの教育や発達のため、親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため → 歳くらいになったら預けようと考えている。
9. その他 ()

国・必須 Q19 すべての方にお聞きします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(○はいくつでも)

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育園 (国の最低基準に適合した施設で県の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持った施設。現在、桑名市にはありません)
5. 小規模な保育施設 (国の最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員概ね6～19人のもの。現在、桑名市にはありません)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業。現在、桑名市にはありません)
7. 事業所内保育施設 (企業や病院等が従業員のために運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設 (具体的に_____)
9. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業。現在、桑名市にはありません)
10. ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かり事業)
11. その他 ()
12. 特にない

市・独自 Q20 あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視することは何ですか。(○はいくつでも)

1. 通いやすい場所にあること
2. 安全や衛生面が優れていること
3. 保育者等の人員体制や専門性・人柄
4. 教育・保育の方針や内容
5. 園舎・園庭などの施設や設備
6. 保育料・月謝などの費用負担額
7. 給食(昼食・おやつなど)があること
8. 幼児教育を受けられること
9. きょうだいや友人が通っていること
10. 通園バスなどによる送迎があること
11. 3歳児から3年保育を行っていること
12. 0歳児から保育を行っていること
13. 利用できる曜日や時間
14. その他 ()

市・独自 Q21 あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業に、どのような教育・保育内容を期待しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 個性を尊重する教育・保育 | 9. 体操や運動の指導 |
| 2. 自主性を伸ばす教育・保育 | 10. 食育 |
| 3. 生活習慣のしつけ | 11. 小学校の準備教育 |
| 4. マナーやルールの教育 | 12. 自然とのふれあい |
| 5. 異なる年齢の子どもとの交流 | 13. 季節の行事 |
| 6. 絵本などの読み聞かせ | 14. 小学校との連携 |
| 7. ことばや数の教育 | 15. その他 () |
| 8. 音楽や絵の教育 | |

市・独自 Q22 あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業で、小学校入学まで身に付けてほしいことは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 基本的な生活習慣 | 9. 善悪の判断など道徳性 |
| 2. 遊びに興味を持ち意欲的に関わること | 10. 約束やきまりを守ろうとすること |
| 3. 外で元気に遊ぼうとすること | 11. 豊かな感性をもち豊かに表現すること |
| 4. 自分からあいさつをしようとする事 | 12. 簡単な読み書きや計算すること |
| 5. 友だちと仲良く協力し合うこと | 13. 情緒の安定 |
| 6. 自然や社会の出来事に関心を持つこと | 14. 活発で主体的であること |
| 7. 自分の考えを自分のことばで話すこと | 15. その他 () |
| 8. 人の話をきちんと聞こうとすること | |

F 桑名市の子育て支援事業についてお聞きします。

Q23 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする地域子育て支援センターについてお聞きします。

国・必須 Q23-1 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援センターを利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 子育て支援センターかるがも広場（桑名市子ども・子育て応援センター「キラキラ」内）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
2. 桑名市子ども・子育て応援センター「ぼかぼか」（陽だまりの丘複合施設内）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
3. 桑名市地域子育て支援センター（桑陽保育所内）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
4. 子育て憩いの広場（桑名市ふれあいプラザ内）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
5. たどほいくえん子育て支援センター（多度保育園内）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
6. 長島地域子育て支援センター（長島中部保育所併設）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
7. 松岡医院ひろば型子育て支援センター
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
8. 光陽子育て支援センター（光陽桑部第二保育園内）
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
9. 利用していない

国・必須 Q23-2 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

1. 今は利用していないが、今後利用したい
↳ 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回
2. すでに利用しているが、利用回数を増やしたい
↳ 1週あたり さらに 回 もしくは 1か月あたり さらに 回
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

市・独自 Q23-3 Q23-1で「9. 利用していない」と答えた方にお聞きします。現在利用していない理由は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

1. 近くに支援センターがない
2. 事業の質に不安がある
3. 最寄りの支援センターは利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい
4. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
5. 時間がない
6. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
7. 幼稚園・保育園の在園児のため、利用したくてもできない
8. その他 ()
9. 特に理由はない

国・任意 Q24 すべての方にお聞きします。下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、また、今後、利用したいと思うものはありますか。事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

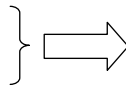
| 事業の種類 | A 知っている | B これまでに利用 したことがある | C 今後利用したい |
|-------------------------------------|------------|-------------------------|--------------|
| ①マタニティーセミナー、すくすく教室、離乳食教室、歯科保健教室など | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ②保健センターの情報・相談サービス | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ③赤ちゃん訪問 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ④あおぞら出前保育 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑥児童センター（深谷・深谷北） | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑦子育てサロン事業（キッズサロン） （大山田・七和・城南公民館） | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑧子育てサロンひだまり（深谷保育所内） | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑨子育て情報誌「すくすくだより」 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑩子育て支援情報のメールマガジン | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑪くわな子育てガイドブック | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑫子育て応援カード「くわなスクスクカード」 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑬子ども総合相談センター | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |

G 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてお聞きします。

国・必須 Q25 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい

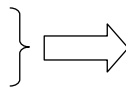


利用したい時間帯をご記入ください。

時から 時まで

(2) 日曜日・祝日

- 1. 利用希望はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯をご記入ください。

時から 時まで

国・必須 Q26 「幼稚園」を利用されている方にお聞きします。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1. 利用する必要はない
- 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 3. 休みの期間中、週に数日は利用したい



利用したい時間帯をご記入ください。

時から 時まで

H あて名のお子さんの病気などの時の対応についてお聞きします。

市・独自 Q27 あて名のお子さんが休日や夜間に病気になった時、あなたはどうしましたか。(○は1つだけ)

1. 家庭用の医学書やインターネットで対処法などを調べて様子を見た
2. 自分や配偶者の親など身近な人に対処法などを教えてもらい様子を見た
3. かかりつけ医など医療機関に対処法などを問い合わせた
4. 桑名市応急診療所など市内の救急医療機関に連れて行った
5. 市外の救急医療機関に連れて行った
6. 救急車を呼んだ
7. 「くわな健康・医療相談ダイヤル24」に電話した
8. 「みえ子ども医療ダイヤル」(#8000)に電話した
9. 今まで、子どもが休日や夜間に病気になったことがない
10. その他 ()

国・必須 Q28 平日の定期的な教育・保育事業を利用している保護者の方(Q16で「1.」に○をつけた方)にお聞きします。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つだけ)

1. あった → Q29へ
2. なかった → Q31へ

国・必須 Q29 Q28で「1. あった」と答えた方にお聞きします。病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法としてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ、この1年間の日数をご記入ください(半日程度についても1日としてカウントしてください)。

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 父親が休んだ 2. 母親が休んだ 3. 親族・知人に預けた(同居者を含む) 4. 仕事をしていない保護者がみた 5. 病児・病後児保育を利用した 6. ベビーシッターを利用した 7. ファミリーサポートセンターを利用した 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 9. その他 () | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |
| | | | 日 |

国・必須 Q30 Q29で「1.」「2.」と答えた方にお聞きします。その際、できれば病児・病後児のための保育施設を利用したいと思われましたか。なお、病児・病後児のための施設の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. あった → この1年間に 日ぐらい
2. なかった

I あて名のお子さんの不規則な教育・保育事業等の利用についてお聞きします。

国・必須 Q31 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。

1. 一時保育
（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）
2. 幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則的な利用のみ）
3. ファミリーサポートセンター
（地域住民による子どもの預かり事業）
4. ベビーシッター
5. その他（)
6. 利用していない

| | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |



国・任意 Q32 Q31で「6. 利用していない」と答えた方にお聞きします。現在、利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（)

国・必須 Q33 すべての方にお聞きします。あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい不規則な教育・保育事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい → 年間 日

（理由別）

1. 私用（買い物、習い事等）、リフレッシュ
2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の病気
3. 不規則の就労
4. その他（)

| | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |
| | | | | | | | 日 |

2. 利用する必要はない

J 小学校就学後の放課後の過ごし方についてお聞きします。

国・必須 Q35 あて名のお子さんが5歳以上の方にお聞きします。あて名のお子さんが、小学校になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）のうちと、高学年（4～6年生）になってからについて、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

| | 低学年（1～3年生） | 高学年（4～6年生） |
|---------------------------|---|---|
| 1. 自宅 | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、塾など） | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 | 週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで | 週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 5. 放課後子ども教室 | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 6. 児童センター | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 7. ファミリーサポートセンター | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 8. その他（公民館、公園など） | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |

※放課後児童クラブ・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※放課後子ども教室・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、**小学生**が利用できます。

K 仕事と子育ての両立についてお聞きします。

市・独自 Q36 **あて名のお子さんの「母親」は、出産前後（前後それぞれ1年以内）に仕事をどうされましたか。（○は1つだけ）**

1. 仕事をやめた
2. 継続的に働いていた（転職も含む）
3. 出産1年前にすでに働いていなかった

市・独自 Q37 **Q36で「2. 継続的に働いていた（転職も含む）」と答えた方にお聞きします。子育てをしながら仕事を続けた理由は何ですか。（○はいくつでも）**

1. 主たる生計の維持
2. 家計の補助
3. より経済的に豊かな生活を楽しみたい
4. 仕事にやりがいがある
5. 専業主婦（夫）が自分に適していない
6. 自分の視野を広げ成長したい
7. 友人、仲間を得られる
8. 一度仕事を辞めると良い就職先がない
9. 職種や労働条件に満足している
10. 子育てが落ち着いた
11. 配偶者の育児・家事への関わりが十分ある
12. 配偶者以外の家族から育児・家事の支援が十分ある
13. 仕事をするのは当然
14. その他（)

市・独自 Q38 **仕事と子育てを両立させる上で難しいと感じることはありますか。（○は1つだけ）**

1. ある
2. ない

市・独自 Q39 **Q38で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどんなことですか。（○はいくつでも）**

1. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
2. 家族の理解が得られない
3. 職場の理解が得られない
4. 急な残業が入ってしまう
5. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみてくれる保育園などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. その他（)

L 保護者の方のお勤め先の育児休業制度の利用についてお聞きします。

市・独自 Q40 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用されましたか。

(○は1つだけ)

- 1. 母親が利用した
- 2. 父親が利用した
- 3. 母親と父親の両方が利用した
- 4. 利用しなかった

Q41 Q40で「1.」～「3.」と答えた方にお聞きします。

市・独自 Q41-1 育児休業から復帰されたとき、お子さんの月齢は何か月でしたか。(現在育児休業中の方は、復帰予定の際のお子さんの月齢。) 枠内に、具体的に数字でご記入下さい(で「3.」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください)。

子どもは か月だった

市・独自 Q41-2 育児休業明けに、希望する保育事業をすぐ利用できましたか。(○は1つだけ)

- 1. 育児休業期間を調整せずにできた
- 2. 育児休業期間を調整したのでできた
- 3. できなかった
- 4. 希望しなかった

市・独自 Q41-3 Q41-2で「3. できなかった」と答えた方にお聞きします。どのように対応されましたか。(○は1つだけ)

- 1. 希望とは違う保育事業を利用した
- 2. 勤務先の保育事業を利用した
- 3. 上記以外の保育事業を利用した
- 4. 家族等にみてもらうことで対応した
- 5. 仕事を辞めた
- 6. その他 ()

M 相談・情報提供についてお聞きします。

市・独自 Q42 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していらっしゃいますか。

(○はいくつでも)

- 1. 配偶者・パートナー
- 2. その他の親族(親、きょうだいなど)
- 3. 隣近所の人、地域の知人・友人
- 4. 職場の同僚
- 5. 職場の相談窓口・産業医
- 6. 保育園、幼稚園の保護者の仲間
- 7. 子育てサークルの仲間
- 8. 子育てサポーター(ファミリーサポートセンターの援助者、子育て応援ボランティアなど)
- 9. 保育士、幼稚園の先生
- 10. かかりつけ医
- 11. 子ども総合相談センター
- 12. 地域子育て支援センター
- 13. 子育てサロン等(親子のつどいの場)
- 14. 母子相談員
- 15. 民生委員・児童委員、主任児童委員
- 16. 保健センター
- 17. 保健所
- 18. 児童相談所
- 19. NPOによる相談窓口
- 20. 民間の電話相談
- 21. 相談相手がいない
- 22. その他 ()

23. 相談すべきことはない

市・独自 Q43 子育てに関する悩みや不安を解消するためにどのような相談窓口があると良いと思われ
ますか。(〇はいくつでも)

1. 子どもの年齢に関わらずどんなことでも相談できる総合的な窓口
2. 子どもの年齢(発達段階)によって専門的な相談ができる窓口
3. 身近な地域にあり、気軽に相談できる窓口
4. 保育園や幼稚園などで、個別に相談できる窓口
5. 自分と同じように子育て中の人と悩みなどを相談し合える場
6. 職場において仕事と子育ての両立について相談できる窓口
7. その他 ()

市・独自 Q44 子育て情報をどのように入手されていますか。(〇はいくつでも)

1. 親族(親、きょうだいなど)
2. 隣近所の人、知人・友人
3. 子育てサークルの仲間
4. 保育園、幼稚園
5. 市役所や市の機関
6. 市の広報やパンフレット
7. くわな子育てガイドブック ()
8. 子育て情報誌「すくすくだより」
9. 子育て支援情報のメールマガジン
10. テレビ、ラジオ、新聞
11. 子育て雑誌・育児書
12. インターネット
13. 携帯サイト
14. その他
15. 情報の入手先がない
16. 情報の入手手段がわからない

市・独自 Q45 市の子育てに関する情報提供についてどのようにしたら必要な人に届くと思われ
ますか。(〇はいくつでも)

1. 市の広報を充実させる
2. 市のホームページを充実させる
3. くわな子育てガイドブックを充実させる
4. 子育て情報誌「すくすくだより」を充実させる
5. 子育て支援情報のメールマガジンを充実させる
6. パンフレットや情報誌をスーパーなど身近な場所に置く
7. 自治会など地域の人を介した情報提供を充実させる
8. 携帯サイトを設ける
9. ケーブルテレビを充実させる
10. その他 ()

N 子育てに対して感じていることについてお聞きます。

市・独自 Q46 子育てに関して普段感じていることについて、それぞれの項目で、1～4の中から最もあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

| 項目 | あてはまる | ほぼあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない |
|----------------------------|-------|---------|------------|---------|
| ①子どもがいると生活が楽しく豊かになる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②子育てを通じて自分も成長すると思う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③子どもは心のやすらぎや生きがいを与えてくれると思う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④子育てに対して不安を感じている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤仕事や自分のやりたいことができない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥子どもがいると生活や気持ちにゆとりがなくなる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦子どもを虐待しているのではないかと思う | 1 | 2 | 3 | 4 |

市・独自 Q47 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはありますか。ある場合はどんなことですか。(○はいくつでも)

1. 子育てにより身体に疲れを感じる
2. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
3. 病気や発育・発達に関する
4. 育児の方法がよくわからない
5. 子ども同士の友だちづき合い(いじめ等を含む)に関する
6. 子どもを叱りすぎているような気がする
7. 子育ての不安を子どもにぶつけてしまう
8. その他 ()
9. 特にな

市・独自 Q48 子どもの育ちにとって、何歳までは、保育園・幼稚園を利用せず、家庭で育てるのが良いと思われますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 3. 2歳 | 5. 4歳 | 7. 6歳 |
| 2. 1歳 | 4. 3歳 | 6. 5歳 | |

市・独自 Q49 子どもを育てる環境として何が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 豊かな自然
2. 自由にのびのび遊べる場所
3. 治安が良く安全に生活できるまち
4. 利便性のある居住環境
5. 質のよい安価な住宅
6. 地域医療の充実
7. 同年代の子どもの多いまち
8. 地域の人達とのつながり
9. 充実した学校(幼稚園、小学校等)や教育施設
10. 充実した保育施設や放課後児童クラブ
11. 児童館(児童センター)など充実した公共施設
12. その他 ()

〇 子育てと地域の関わりや自主的な活動についてお聞きします。

市・独自 Q50 あなたは子育てに関して地域に何を望みますか。(〇はいくつでも)

1. 子どもが事故や事件に巻き込まれないよう見守ってくれること
2. 子どもが危険なことや人に迷惑がかかることをしていたら、注意したりしかってくれること
3. 子育てについて相談にのってくれること
4. 子どもに遊びや工作、スポーツなどの指導をしてくれること
5. 緊急時に子どもを預かってくれること
6. その他 ()
7. 特になし

市・独自 Q51 あなたは、親子が身近なところに集まって一緒に遊んだり、子育て中の親同士が情報交換したりする子育てサークルなど自主的な活動に参加していますか。(〇は1つだけ)

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない

市・独自 Q52 あなたは、子育てサークルなど住民(自分たち)が中心となって行う活動を継続させるためにはどのような支援があると良いと思われますか。(〇はいくつでも)

1. 保育士や保健師など専門的な人材の派遣
2. 活動する場の提供
3. 活動に必要な道具や器具の貸与
4. 活動に関する情報の提供
5. 活動に必要な費用の補助
6. 他の団体との連携の橋渡し
7. その他 ()

市・独自 Q53 市に対して、どのような子育て支援の充実を期待していますか。(〇はいくつでも)

1. 児童館 (児童センター) など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実
2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備
4. 保育園の質的な充実
5. 保育園の量的な充実
6. 幼稚園の質的な充実
7. 幼稚園の量的な充実
8. 幼稚園と保育施設の機能を併せ持った認定こども園の設置
9. 保育園や幼稚園にかかる費用負担の軽減
10. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育の促進
11. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備
12. 乳幼児医療費の助成や児童手当などの充実
13. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮
14. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
15. 子育てについて学べる機会の充実
16. その他 ()

■本市の子育て支援等について、感じていることがありましたら、ご自由にお書きください。

最後までお答えいただきありがとうございました。